



可也コミュニティセンター

# しまてらす

2022年12月1日発行

糸島市志摩初18番地3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.33号

## 福岡マラソン2022 3年ぶりに開催!!

人をつなぐ。まちをつなぐ。未来へつなぐ。

福岡市中心部と糸島市を結ぶ市民参加型の「福岡マラソン2022」が11月13日(日)、3年ぶりに開催されました。

11,174名のランナーが、沿道の声援やもてなしに背中を押され、途中雨に降られたところもありましたが、天神からフィニッシュ会場の糸島市交流プラザ志摩館付近を目指し駆け抜けました。

コロナ禍で3年ぶりの開催となった今回でしたが、大会を支えたボランティアや地域住民など大勢の人が久々の大会を盛り上げ、完走率95.8%の大会となりました。

おもてなしエリアの志摩中央公園では、多くのブースが美味しい糸島の“食”で、ランナーの疲れを癒したことでしょう。



情報メール  
いとしま



可也コミュニ  
ティセンター

## お知らせ



### トイレが 使いやすくなりました!

コミュニティセンター内のトイレの手洗いが自動水栓になりました。

また、和室横の多目的トイレ1台がウォシュレットになりました。



手洗いの自動水栓化

ランナーの皆さん! お疲れさまでした



ゴール付近の様子



## 市長との懇談会開催

11月8日(火)に月形市長と、区長会、行政区代表者との懇談会が開催されました。初めに、前回懇談会時の意見・要望等への対応状況について市担当課より説明があり、そのあと校区における主な地域課題①環境美化(初川中洲の環境整備)・生活環境(イノシシ等の鳥獣対策)②道路交通・都市計画(師吉行政区内の横断歩道設置)③その他(安定ヨウ素剤の支給について)など、活発な意見・要望が出され、有意義な懇談会になりました。



市長との懇談会の様子

## お願い



フードバンク糸島Happinessでは、糸島市社会福祉協議会や糸島市役所を通じ、生理用品を購入できずに困っている方の為に、ナプキン・タンポン・サニタリーショーツなどの生理用品の寄付をお願いしています。

受付箱は、可也コミュニティセンター正面カウンターに設置しています。よろしくお願ひします。



受付箱

## 12月の行事予定



- 3日(土) 10:00 紙ヒコーキ練習・保護者説明会
- 3日(土) 11:30 人権街頭啓発運動
- 3日(土) 13:30 人権映画祭「お終活」(ふれあい)
- 6日(火) 10:00 初心者向け運動講座
- 6日(火) 19:00 区長会
- 8日(木) 14:00 アクティブシニア教室(お薬の話)
- 9日(金) 10:00 ダーツクラブ kaya
- 10日(土) 10:00 アンビシャス広場(正月飾り)
- 11日(日) 9:00 校区避難所運営訓練
- 13日(火) 10:00 大人の歴史旅(可也)
- 17日(土) 10:00 しま歴史倶楽部(火山野外調理)
- 17日(土) 13:30 青少年可也校区区会議講演会
- 20日(火) 10:00 初心者向け運動講座
- 24日(土) 10:00 アンビシャス広場(みそ作り)



★行事予定は変更になる場合があります。



糸島市健康づくり課より

保健師コラム第30号

## 睡眠で免疫力アップ

睡眠中、脳は何をしていると思いますか？脳は、休息や記憶の定着だけでなく、細菌やウイルスに対する抵抗力(免疫力)を整えるために働いています



冬は、ウイルスがまん延しやすい季節です。快適な睡眠で、免疫力をアップしましょう！

★良質な睡眠のために・・・運動をはじめませんか？★



運動を習慣化することは、良質な睡眠に効果的です。市健康づくり課では、中高年の方向けのトレーニング教室を開催中！



問合せ先：糸島市健康づくり課 ☎332-2069

## 灯台下暗し No. 32 「アップルパイで喜びを」

おやつラボ・ジョワ 肝付さんご夫妻



志摩の四季のスイーツコーナーを見ていたら、視線を感じた。第一印象は「かわいい!」。笑った顔の半月型アップルパイが並んでいる。そして、サクサクのパイにりんごの酸味と甘味。「美味しい!」。このニコちゃんアップルパイを作っているのが、今回ご紹介する松隈にお住いの肝付征人さん、明子さんご夫婦です。

宮崎や福岡でパティシエ経験を積み、行きついたのがアップルパイだそうで、初めはお店を持たず、志摩の四季や伊都菜彩などで、約8年販売されていました。次第に「直接、お客様にお渡ししたい。焼き立ての香りも感じてもらいたい。」との思いと、50歳という年齢の節目も後押しとなり、2020年3月に西区元浜で『おやつラボ・ジョワ』を開店。フランス語で『ジョワ=喜び』という意味で、自分たちが作ったおやつを手にとって喜んでくれたら嬉しいという思いを込めて店名を付けられました。

なぜ、アップルパイに顔がついたかということ、焼く前に空気穴をあけるそうなのですが、ハロウィンの季節に、顔の形に空気穴をあけて焼いたところ、その可愛さが評判となりニコちゃんアップルパイが生まれたそうです。店内ではアップルパイのほか、オムレット・焼き菓子など、たくさんの種類が並んでいます。「冷えたアップルパイは味が落ち着くけれど、焼き立ては発酵バターの香りがたまらなく良いんですよ。家で過ごす時間が多くなったここ数年、ジョワのおやつで少しでも幸せな時間を感じてもらえたら、それが私たちの幸せです。」と気さくにお話しいただきました。

2023年も、ニコちゃんアップルパイのような笑顔で過ごしたいですね。(櫻井)

おやつラボ・ジョワ  
西区元浜 1-29-1 1F  
TEL 092-407-0341



肝付さんご夫妻



## わがまち自画自賛



可也小学校から船越方面へ伸びる県道506線を稲留の点滅信号から左折した先にあるのが富士見ヶ丘行政区です。昭和59年に養鶏場だった丘陵地を造成した住宅団地で、富士見ヶ丘ニュータウンという名称で分譲されたことが当行政区名の由来です。当初は稲留行政区に属しており、今も稲留消防団にお世話になっています。

富士見ヶ丘行政区では、住民の親睦を図るために夏祭りや餅つきを開催しています。

夏祭りでは、生ビールや焼き鳥・サザエの壺焼きなどの豊富なメニューの夜店で賑わい、カラオケ大会・じゃんけんゲーム・お米が当たる抽選会などで盛り上がります。新型コロナウイルスが終息し、来年は開催できることを熱望しています。

小学校子供会の要望で始まった餅つきは、12月の最終日曜日に開催しています。餅つき未経験者が、先輩のご婦人方に蒸し時間などの指導を仰ぎながら怒られながら楽しんでいきます。ブルーシートで雨除けしながら開催した年もありました。餅つきのノウハウを伝承して、毎年つきたてのお餅を大根おろしで堪能できることを願っています。

富士見ヶ丘行政区長

赤松 純一



◆コミュニティセンター年末年始の休館のお知らせ◆

12月29日(木)~1月3日(火)

1月4日(水)から通常業務になります

